

陳 情 文 書 表

(建設局)

受 理 番 号	9 2 8	受 理 年 月 日	令和 5 年 8 月 7 日
件 名	植松公園再整備に係る住民意見の適切な反映等		
要 旨	<p>建設局みどり政策推進室は、2019年10月から2020年1月にかけて、地域住民の意見を聴くため、元植柳小学校跡地開発事業に伴う植松公園再整備ワークショップを開催した。</p> <p>ワークショップで地域住民の意見の取りまとめを担ったコーディネーターは、正面通を隔てて植松公園に広く面する元植柳小学校跡地のホテルの建設主、すなわち植松公園再整備の費用負担を約束している重要な利害関係者である安田不動産株式会社から派遣されている。</p> <p>また、派遣されたコーディネーターが従事する東邦レオ株式会社は、京都市によって、従事する労働者の適正な労働環境の確保、業務の適正な履行及び履行の水準の確保並びに社会的課題の解決に資する取組をしていることが保証された会社、すなわち京都市がその技術的・社会的・倫理的適性を判断した指名業者ではない。</p> <p>その結果、同室が実施したワークショップの結論は、一般地域住民の意見を公平に反映していないのみならず、技術的適切性も危惧される。</p> <p>ついては、京都市は、ワークショップの運営及びその結論のまとめ方の不適切さを認め、今後当該ワークショップの結果を、植松公園再整備に対する地域住民の意向を反映したものとして利用しないことを約束するよう願う。</p>		
陳 情 者			
回付委員会	まちづくり委員会		